

## 第二回住居表示審議会会議録

- 1 開催日時 平成27年8月27日(木)  
午後3時から午後4時まで
- 2 場 所 東海村役場 災害対策本部室
- 3 出席者 審議会委員 15名(敬称略)  
寺門 喜八郎, 伊藤 良治, 佐藤 美智子, 松尾 ヒサ子, 木村 和宏, 大塚 茂,  
瀧本 勝也, 猫塚 栄喜, 近藤 忠美, 岩崎 薫, 加藤 かおる, 菅田 千穂,  
小林 一夫, 石上 イク子, 阿部 照子
- 事務局 3名  
澤畑住民課長, 豊嶋係長, 川崎主事(会議録作成)
- 4 欠席者 無
- 5 公開又は非公開の別 公開
- 6 議題 1. 開会  
2. 委員長挨拶  
3. 議事録署名人の選出  
4. 議題  
(1) 住居表示事業第6次地区の新町名案について  
(2) 住民アンケートの実施方法について  
5. その他  
6. 閉会
- 7 配布資料 (資料) 第2回東海村住居表示審議会次第
- 8 発言内容  
開会(午後3時)

澤畑課長 皆様、こんにちは。定刻となったので、ただ今から第二回東海村住居表示審議会を開催する。初めに、寺門委員長にご挨拶をお願いします。

寺門委員長 皆様、こんにちは。前回の審議会の時に事務局から配られた当初のスケジュールでは、第二回目の審議会は、10月の開催を予定していたが、前回の審議会での協議において、新町名について住民アンケートを行うことが決定し、スケジュールを逆算すると今やらないと間に合わないのお集まりいただいた。本日は、2点ほど審議したい。1点目は、委員の皆様から新町名案を出していただき、その中から3点ぐらい候補を挙げる。2点

目は、新町名案が決定したら、それについてエリア内でアンケートを取る。アンケートをとる場合、自治会加入者と未加入者の方がいるので、その辺をどうするか審議する。ただアパートにお住まいの方の扱いについては、事務局に動いてもらえればと考えている。以上、よろしくお願ひしたい。

澤畑課長 続いて、3. 議事録署名人の選出に入る。

審議会の運営規則には議事録署名人に関する規定はない。しかし、公式な委員会なので、事務局としては、正式に議事録署名人を考えていきたい。第一回目の審議会の議事録署名人は事務局でお願いして正・副委員長になっていただいた。二回目以降の審議会は、正副委員長を除いて、二名を議事録署名人として選出し、会議が終了したら委員長と二名の方にご署名いただき、正式な議事録としていきたい。お二人の方をどのように選んだらよいかご審議願ひたい。

寺門委員長 皆さんの中でぜひ署名したいという方がいれば、挙手願ひたい。  
いらっしゃらないようなので、事務局に一任したい。

澤畑課長 事務局に一任いただいたので、事務局では、男女一名ずつ選出したい。一人目が学識経験者であり、長年、住居表示審議会委員を務めている名簿番号4番の松尾 ヒサ子さん、二人目が実施地区内に住所を有するものとして、名簿番号9番舟石川一区の近藤 忠美さんにお願ひしたい。

寺門委員長 異議はあるか。

全員 異議なし。

拍手をもって承認。

#### (1) 住居表示事業第6次地区の新町名案について

寺門委員長 続いて、議題(1)住居表示事業第6次地区の新町名案について審議する。  
皆さんの忌憚のないご意見をお願ひしたい。

近藤委員 前回も言ったが、舟石川駅西〇丁目は長すぎるので、「大山台一丁目、二丁目」、あるいは富士山線を挟んで水戸側を「烏内一丁目」、日立側を「大山台一丁目」とすることを提案したい。舟石川駅西はどうしても嫌だ。

伊藤副委員長 地域の皆さんに意見を聞くと、幹線道路できれいに分かれていないので、間違いが出るから今の形で、「舟石川駅西五丁目、六丁目」が良いということだった。

加藤委員 「大山台」は字が簡単ですごく良いと思うが、皆さんに聞いたところ「駅西をつけないで、舟石川〇丁目がよい」という意見だった。舟石川地区に学校やコミセン等、公の機関があつてほしい。今回は関係ないが、町名が変わっても小学校名等は変えられない部分もある。「舟石川を残してほしい」という意見が多かつた。

「石川」は古い時代の地域名だったこともあるので、「石川」でもいいのではないかという意見もあつた。

小林委員 私も「舟石川」を残したい。前回の会議で舟石川のみは使えないということだったので、「舟石川町」にしたい。村の後に町がくるのは、おかしいか。大洗町磯浜町があるのでお

かしくはないと思う。村の後に町がくるのは、駄目なのか。

豊嶋係長 駄目ではないが、混同してしまう。これまでの他の実施区域でも同じような意見が出た。以前の担当者が県に確認した際、違法ではないが、村の中に町があるのは、社会通念上好ましくないという回答であった。

小林委員 もうひとつ考えたが、舟石川一区と二区なので、「舟石川区」はまずいか。「舟石川」を残したい。

加藤委員 「舟石川内（ない・うち）」とか「舟石川新（しん）」とか舟石川に何か一つ付けると違うのかなといろいろ悩んだ。慣れ親しんだ「舟石川」を残してほしいという意見がすごく多かったので、「舟石川」という案を出させていただいた。

伊藤副委員長 住居表示整備実施基準には四丁目、五丁目にとどめることが適当というのが書いてあった。地形を見た際、町名を途中で切ると、どこの道路から区切れるのか説明がしにくい。町名が区切られている道路がはっきりしないので、「舟石川駅西五丁目、六丁目」が良いという意見が多かった。

大塚委員 私は、4月に東海交番に赴任してきたばかりだが、住んでいる人もこの名称に馴染んできていられるので「舟石川駅西五丁目、六丁目」が良いと思う。連続性という意味でも順番でいくのでわかりやすく、警察としてもそのほうが助かる。

佐藤委員 「舟石川」に東西南北の方向性をつけてはどうか。

猫塚委員 「舟石川駅西一丁目、二丁目」からきていることから考えて、順に「舟石川駅西五丁目、六丁目」となるのがわかりやすいのかなと思う。

瀧本委員 区画の中で順序よく丁目を付けていくのが普通の置き方であり、大きい道で区切られていないので、「舟石川駅西五丁目、六丁目」がいいのではないかな。

近藤委員 言っていることはわかるが、「舟石川駅西〇丁目」だと住む人が長すぎて面倒で嫌だ。

寺門委員長 その他、意見はあるか。

松尾委員 「舟石川駅西五丁目、六丁目」が妥当ではないかと思うが、住む人の思いや意見を大切にしていきたい。

菅田委員 子どもたちは、「舟石川」という名称を残してほしいという意見があったが、「舟石川駅西五丁目、六丁目」は長いという意見もあった。

寺門委員長 「舟石川」という名称を残してほしいという意見が多いようだ。

岩崎委員 「大山台一丁目、二丁目」という近藤委員の意見に賛成だ。既に「舟石川」という地名が他にあるのだから、ここでは「舟石川」を残さなくてもよいのではないかな。

「舟石川駅西五丁目、六丁目」が長くて嫌だとか、書くことができないという方は通常の生活を送ることも困難ではないか。住所は長くても書けなければ駄目だと思う。「大山台一丁目や烏内一丁目」は我々はわかりやすい。ただ、外部の人にはわかりづらいなと思う。

伊藤副委員長 一直線で大きい道路があれば、今回の地区は「大山台一丁目」等でも良いと思う。しかし、非常に狭隘な道路で分かれているため、舟石川駅西とどこが境なのかと聞かれると説明しにくい。

寺門委員長 皆さんが長いというものだから、私個人としては、西という地区を頭に挿入しつつ、夕日は西に沈むので「茜」という名はどうかというのも考えたが、「舟石川」を残したいとい

う意見が多いので、取り下げる。

伊藤副委員長 通称「亀の甲」というところと「大山台」はどちらが広いのか。亀の甲は常会が4つある。大山台は2つだ。

小林委員 セブンイレブンのある交差点が「大山台」という名でその下に「亀の甲」がある。大山台のほうが区域は広い。

澤畑課長 では、第一案として「大山台一丁目、二丁目」を候補としてはどうか。  
あと2つくらい委員会として候補を挙げてほしい。

加藤委員 「烏内」は、「烏」が「烏」に見え、区別しにくい。「烏内」にするのであれば、平仮名にするとか考えなければならない。

佐藤委員 「烏内」は土地が良くなく、石ころがごろごろ出てくるような干上がった土地だったので、干す内（かんすうち）→からすうち→烏内にならなくなっていった。

加藤委員 書きやすいし、誰でも知っているし、「大山台」がいいかなと最初は思った。

小林委員 「大山台一丁目、二丁目」は問題ないが、富士山線より水戸側は、大山台は関係ないのではないか。そこに住んでいる人が了承すればいいが。現状は舟石川二区のほうに大山台が少し入っていて、それ以外は烏内だ。

豊嶋係長 合同庁舎があったところは「豊白」というが、かつては豊岡や白方、舟石川等複数の大字が入り組んでおり行政区は百塚区であった。住居表示により豊白になったが大きな混乱は生じなかったの、説明の仕方次第だと思う。

近藤委員 交差点の名が大山台なのが大きい。

近藤委員 「舟石川」にするとどうなのか。〇丁目をつけないといけないのか。

豊嶋係長 丁目をつける義務はない。東海村はわかりやすく丁目をつけている。舟石川1番1号でもよいし、舟石川一丁目1番1号でもよい。例えば以前、法務局があった水戸市の北見町は、水戸市北見町〇番〇号で、丁目をつけていない地区もある。

近藤委員 それだったら、丁目を入れないで、番地も重ならないので、舟石川でいいのではないか。

大塚委員 私は反対の意見であり、舟石川にするのであれば、丁目をつけてほしい。東海中学校と6号国道にあるMGMの辺りも同じ「舟石川」で舟石川〇〇番地〇〇である。こんなに距離が遠いのに同じ舟石川なのかと思った。舟石川を使うのであれば、舟石川〇丁目〇番〇号でつけてほしい。急に来た人はわからない。

阿部委員 舟石川駅西にした場合は五丁目、六丁目で収まるのか。

澤畑課長 収まる。住居表示をやらない地区もあるので、国道6号の西側は舟石川という地名が、まだ残る。

伊藤副委員長 舟石川駅西四丁目まであったら「舟石川駅西五丁目、六丁目」でいいような感じがする。

寺門委員長 単純に「舟石川」はどうか。

小林委員 前回の審議会では「舟石川」を使用するのは、新町名と旧町名で紛らわしいので難しいということではなかったかと思うが。

豊嶋係長 好ましくないという意識があるから、他の地名がついた経緯がある。

近藤委員 舟石川〇丁目〇番〇号だと、古い番地と重ならないはずだ。

小林委員 「舟石川」を候補とするのには、賛成だ。

- 阿部委員 舟石川〇丁目だけだと駅西を付け忘れたのかと思われるのではないか。
- 澤畑課長 現時点でも、「舟石川駅西一丁目，二丁目」，「舟石川駅東一丁目，二丁目」もある。「舟石川一丁目，二丁目」になると，その辺は紛らわしいという意見も出るかも知れない。
- 寺門委員長 それでは，候補として，
- 大山台一丁目，二丁目
  - 舟石川駅西五丁目，六丁目
  - 舟石川一丁目，二丁目
- の3つにしたいが，よいか。
- 菅田委員 烏内の人たちが「大山台」だと嫌だとなって理解が得られなかったときのために，「大山台一丁目，烏内一丁目」も候補としていいのではないか。
- 岩崎委員 烏内にすると，舟石川駅西四丁目に編入する地域の人たちが烏内にしてくれないかと言うこともある。
- 豊嶋係長 それは，既に舟石川駅西四丁目になると決まっているので，変えられない事実である。
- 石上委員 私たちは地名を見ているからわかるが，一般の方は烏内がでてきてもわからないのではないか。
- 寺門委員長 候補は，「大山台一丁目，二丁目」，「舟石川駅西五丁目，六丁目」，「舟石川一丁目，二丁目」の3つとしたい。この3つをアンケートに記載したい。

## (2) 住民アンケートの実施方法について

- 寺門委員長 続いて，議題(2)住民アンケートの実施方法について議論する。
- 自治会とアパートに配布したいと思うがいかがか。
- 澤畑課長 このエリアで，現在舟石川一区と舟石川二区の自治会に加入している世帯は概算でどれくらいいるのか。
- 寺門委員長 舟石川一区は700世帯のうちの350世帯くらいだ。
- 伊藤副委員長 舟石川二区は約150世帯くらいである。
- 澤畑課長 加入世帯以外にアパートがいくつかあるので，アパートの方にもご意見はある程度とりたい。自治会加入世帯の500世帯はアンケートをとり，配布方法と回収は両自治会長にお願いするというのでよいか。
- 正副委員長 問題ない。
- 澤畑課長 加入世帯については，アンケートを印刷して自治会長にお願いしたい。アパートはどれくらいとればよいか。
- 寺門委員長 アパートの件数はつかんでいない。
- 伊藤副委員長 家主に出すのか。1件1件出すのか。
- 澤畑課長 ある住宅管理会社は，配布を無償で協力してくれると言っていた。回収方法は，村に直接返信してもらうなどを考えなくてはならない。戸数はどれくらい考えればよいか。
- 豊嶋係長 終の住家ではないということもあり，今回はアパートの人の回収率が悪かった。その辺

を加味して、アパート一区50戸、二区50戸の計100戸くらいでどうか。

澤畑課長 アパートは100戸くらいで、どこに配布するかは協力してくれる管理会社に任せたいが、よいか。

寺門委員長 皆さん、それでよいか。

委員 異議なし。

佐藤委員 アンケートの3案以外に「その他」で自由に記載できる欄は入れなくていいのか。

豊嶋係長 おっしゃるとおり「その他」も入れ、自由な意見を書けるようにする。

小林委員 アンケートはいつ頃の実施を考えているのか。自治会の回覧版でやるのか、書いたものが見られないように封筒に入れてやるのか。見られるのが嫌だという人もいる。書類は事務局で用意してくれるのか。

澤畑課長 アンケートの配布は、9月の中旬を考えている。

寺門委員長 回収は封筒でよいか。

豊嶋係長 封筒は事務局で用意する。

小林委員 同じ常会でも、住居表示実施地区の人もいれば、関係ない人もいる。自分の住所が関係ない人はアンケートの回答の必要はない等、封筒に書いた方がよいのではないか。

澤畑課長 原案ができたなら正副委員長に相談する。9月中旬に配布できるようにする。9月中旬から10月上旬の3週間で行うのはいかがか。個人～自治会長の家までで3週間。9月中旬に自治会長に配布して10月中旬に、自治会長が回収し、その後村まで送付願いたい。同じくアパートも10月中旬までに村の方に返信がくるように考えたい。

寺門委員長 アンケートの件については以上でよいか。その他ご意見があれば願います。

澤畑課長 10月20日くらいにアンケートが事務局にあがってくると想定して、集計をしてその後、第三回の審議会を開催したい。次回の審議会の日程を決めたい。

豊嶋係長 次回までにアンケート結果を集約し、皆さんにみていただけるようにする。その結果を見ながら議論していただくようになる。

寺門委員長 本日の審議会は以上で終了する。

次回は、10月30日(金)午後2時から午後3時30分に開催にする。場所は後日連絡する。本日はお疲れ様でした。

閉会 (午後4時)

※平成27年9月8日、議事録署名人に内容確認済。